

## 諏訪之瀬島の噴火警戒レベルを2へ引下げ

本日（24日）11時00分に諏訪之瀬島の噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き下げました。諏訪之瀬島では、御岳（おたけ）火口中心から1kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなりました。

諏訪之瀬島の御岳（おたけ）火口では、昨年（2022年）9月下旬から10月中旬にかけて爆発が増加するなど、噴火活動が活発化していましたが、その後爆発は減少し、噴火活動は低調な状態で推移しています。その他の観測データにも火山活動の活発化を示す変化はみられていません。

これらのことから、御岳火口中心から1kmを超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと考えられます。このため、本日（24日）11時00分に諏訪之瀬島の噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

しかしながら、現在も噴火活動が継続していることから、御岳火口中心から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。  
※詳細については、気象庁ホームページをご確認ください。

**気象庁ホームページ**

ホーム > 火山登山者向けの情報提供ページ > 火山活動の状況（諏訪之瀬島）

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/activity\\_info/511.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/511.html)

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター  
電話：092-725-3606